



桜舞散る

平成26年4月号 題字 3年 大江聖太郎

新しい仲間5名、入学おめでとう！

4月8日の午後、清水分校体育館で入学式が行われました。入学生は男子1名、女子4名の5名となりました。今年は桜が満開となり、新入生は盛大な拍手で会場に迎えられました。

河本好史新校長より「全校生徒がこの校舎で自分達の学校に誇りを持ち、自分自身の夢や将来の目標を実現していくことが、この学校の存在価値を地域に示していくことに繋がります。君たちの様子を見て、地域の後輩たちがあこがれを感じていくことが、これからの清水分校をより発展させていくことに繋がります。私もあのような高校生活を送りたい。と人から感じてもらえるような高校生活を送って下さい。」とお話がありました。引き続き、東 修一八幡中学校長、長裕光夫育友会長よりご祝辞をいただきました。新入生のみなさん、この学校で自分の将来を確かなものとするために、共に希望を語り合いましょう。入学生代表の上西莉子さんが宣誓をし、新入生の廣井千那美さんが答辞を読んで式は終わりました。



新入生の感想

「同級生が5人しかいなくて少しさみしいけど、その分みんな仲良くなれたらいいなと思います。」(河原巨果)

「先生、先輩達がやさしくて賑やかで楽しみです。新しい制服も着て少しだけ大人に近づいた気がします。」(佐原愛希)

「前の自分と考え方も変えないといけないし、真剣に将来のことを考えていかないといけないと思いました。」(上西莉子)

「高校生になったら勉強をがんばっていきたいです。ちゃんと授業を聞いてテストでも良い点を取っていきたいです。」(廣井千那美)



3月人事異動 “別れと出会い”

4月4日(金)、離任式が行われ清水校長先生が耐久高校へ転出、山中先生が退職されました。校長先生から「学校は夢と希望を語る場所であり、めぐまれた環境の分校で誠実に学んで下さい」山中先生から「皆さんへの感謝の気持ちと将来の生き方にこだわりを持って夢をかなえてほしい」とお別れのご挨拶をいただきました。

4月8日(火)、着任式が行われ、生駒 亮 司先生(有田中央高校より赴任)から「学校生活を楽しみながら、一緒に勉強をがんばっていきましょう！」との熱いメッセージが送られました。



クラブ紹介・活動開始

4月17日(木)

新たな学期がスタートしました。清水分校では少人数のため、全員入部が原則です。運動クラブは、ソフトテニス部・剣道部で、文化クラブは、自然部・家庭部があります。それぞれに新入部員を迎え、毎日元気いっぱい活動しています。

☆5月の行事予定

5/15(木) 育友会総会

5/19(月)～21(水) 中間考査

5/21(水) 前期生徒会役員改選・写真撮影

5/23(金) 森林ウォーク(1年)



有田中央
高等学校
清水分校

五月晴れ

平成26年5月号 題字 2年 東 智華

家庭部、大原学園体験レッスンへ

4月26日(土)

家庭部員12名が製菓無料体験レッスンへ参加しました。オープンキャンパスの一環で大原学園和歌山校が実施しており、昨年も参加しています。施設見学後にお菓子作り(フォンダンショコラ)を体験しました。卵白を泡立てるのに苦労しましたが、日頃、学校でもお菓子作りを経験しているので、みんな楽しくスムーズにできました。体験学習ならではの情報もいただきました。



新入生歓迎レクリエーション大会

4月28日(月)

新入生歓迎のレクリエーション大会がありました。体育館で学年を縦割りに、男女混合4チームを編成しました。

趣向を凝らしたさまざまなゲーム(風船わり・ぐるぐるバット・二人三脚から六人七脚・ジェスチャーゲーム・パン食いリレー・ドッジボール)を競い合いました。先生方にも加わっていただき、楽しい時間を過ごしました。新入生も小人数ですが、分校の一員としての自覚ができています。

生徒会役員が考えたゲームで大いに盛り上がり、一年生を囲んで心のこもった歓迎ができました。各チームには順位別に豪華賞品が手渡されました。



1・2年生、「総合的な学習の時間」で田植え体験

5月22日(木)

地域の方々のご協力を得て清水分校1・2年生が、八幡小学校の3・4年生とともにあらぎ島で田植え体験



をしました。大半が小学生のころ田植えを経験しており、その頃をなつかしく思い出しながら約1時間、田植え作業を行いました。1年生は総合学習の名のもと「清水を楽しもう!」をテーマにさまざまな体験学習に取り組んでいます。天気にも恵まれ絶好の田植え日和となりました。

生徒たちには、ふるさとの自然や産業、文化等を体験することによって、清水の良さを再認識し、地域の課題や将来について考えてもらいたいと思います。将来の棚田を担う子供たちとよい経験ができました。

2年生 救命講習

5月22日(木)

総合的な学習の時間に、清水消防署員の椿原、山西両氏のご指導のもとに普通救命講習を受講しました。「もし本当に人が倒れていた時は今回のことをいかして人の命を救う手助けができればいいなと思います。」

「いざこれが実際に起こった時は落ち着いてできるかが心配だけど、これからも今日やったことを忘れないでおこうと思いました。」

自然部が活動開始



今年の自然部は3年生1名、2年生8名、1年生4名の大所帯です。例年通り、夏野菜作りに挑戦しています。

4/15 畝の準備、元肥・石灰施用や落ち葉の鋤きこみ

4/18プランタへ野菜苗(トマト・カボチャ・キュウリ・メロン)定植

4/22畑へ野菜苗(シシトウ・ナス・ミニトマト・トウガラシ)定植

4/23・25山菜(コシアブラ・ヤマブキ)の天ぷら試食会

5/13コカブ・ニンジン・ミズナの種まき

5/14トウモロコシ畝の準備、5/16トウモロコシ定植

今後、オクラ・サツマイモの定植、支柱立て、プランタ花苗の植え替え等の予定があり大忙しとなりそうです。

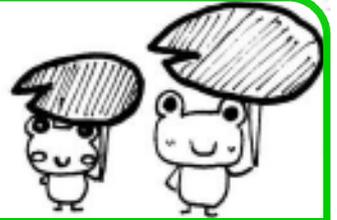


☆6月の行事予定

2日(月) 衣替え	5日(木) 眼科検診	6日(金) 実用英語技能検定	19日(木) 山椒料理教室
9日(月)~20日(金) 読書タイム		20日(金) 日本漢字能力検定	24日(火) 1学期末考査発表



Rainy Season



平成 26 年 6 月号 タイトル題字 1 年 上西 莉子

森林ウォーク実施京都大学研究林へ

5月23日(金)

少し肌寒い5月23日、バスでスカイライン近くまで送ってもらい、白馬線の尾根沿いに森林ウォークを約2時間楽しみました。

「日本の森林は、間伐等の手入れが行き届かず、暗くて下草が育たないので、地盤が大変もろいそうです。それで大雨などの時に山崩れが発生しやすくなっているという事でした。鹿が増えすぎて草や木々の幼苗への食害が問題になっている事も教わりました。」「これからもきれいな自然が保たれてほしいし、そのためにはどんなことをしたらいいのか、きちんと考えないといけないと思いました。」「印象に残ったのは、ブナとミズナラで、すごく迫力がありました。」「今まであまり興味のなかった”森の生態”ですが、山を歩いた後に長谷川准教授の講義を聴いて、清水の森林がぐっと身近なものになりました。三年生が用意してくれた昼食のカレーライスはとても美味しく、みんなお腹がはち切れるほど食べました。」



八幡小学校へ読み聞かせ

5月29日(木)

3年生の5名が八幡小学校2年生へ読み聞かせに行きました。初めは少し緊張していましたが、徐々に慣れてきて練習通りにできました。「寿限無」「どこいったん」「おへそのあな」「朝になったので窓を開けますよ」「お月さまってどんなあじ」を読むと、きらきら光る目が絵本を見つめます。人文字遊びなども交えてあっという間に50分が過ぎました。また小学校の皆さんと、こんな機会が持てたら嬉しいです。



家庭部・着付け教室

6月18日(木)

家庭部が浴衣の着付け教室を行いました。着たこともないし、持ってない人もいて、慣れない着付けに汗だくになりました。でも最後はみんなで並んでっこり。次回からは自分で着付けられるでしょうか。



1年生山椒(サンショウ)料理教室

6月19日(木)

地元の山椒料理開発グループの皆さんに、あさぎりの山椒体験棟で『ぶどう山椒』料理を教わりました。品目は、山椒風味夏 Pasta・山椒入りハンバーグ・山椒マヨネーズ。山椒を見たり味わったりするのが初めての生徒もいました。

「ハンバーグはとても柔らかくて、山椒のいい香りが口に広がりました」「Pastaはさっぱりして夏にお勧めの料理です」「西岡さん、保江さん、福本さんが優しく教えてくれました」「どんな料理だろうと思いました、おいしかったです。少し舌がピリピリしました」

日本一の生産量を誇る「ブドウ山椒」をもっと活用したいものです。



河本校長先生が模範授業

6月19日(木)

校長先生が、海南高校教諭のころに生物の教師として研究されてきた教材で、模範授業をされました。「光る生物の謎を探る」というテーマでオワンクラゲ・ウミホタル・源氏ホタル・平家ホタル等を取り上げ、興味深い話をされました。最後に、乾燥したウミホタルが発光する実験をしました、暗い部屋に青く光るウミホタル。興味のあること、気になったことを追究していく事のすばらしさに触れた授業でした。



7月の行事予定

7/1~7/4 一学期末考査	7/4 校歌指導	7/18 一学期終業式
7/22~7/24 三者面談	7/22~ 進学補習・学力補習	



なまじり

平成26年 7月号 タイトル題字 3年 岩本 珠那



全校で校歌練習

7月4日 (金)

本校で音楽を担当されている中村絃子先生にご指導を受け、校歌練習を行いました。先生から歌う時の基本姿勢から歌う時のポイントなどわかりやすく教えていただきました。2・3年生が元気にお手本を見せてくれるので、1年生もだんだん歌う声が大きくなりました。

おかげで、18日の終業式にはとても上手に元気よく歌えたと思います。

SYD 出前講座・課外授業

7月11日(金)

清水文化センターで公益財団法人修養団・SYDの青木氏・山口氏を招き、『貧困と共に生きる子供たち～私たちにできること～』という題で講演していただきました。

SYDは、明治39年に東京師範学校の学生達によって創立されました。現在は、子どもの自然体験キャンプや被災地復興のボランティアをしたり、全国の小学生以上の学生たちに有志を募り、フィリピン等アジア各国に出かけ、ストリートチルドレンの支援を行っています。

久野原小学校5・6年生、八幡中学校1年生も参加してくれ、真剣に耳を傾けました。

『貧しい地域に住んでいる子どもたちは、自分のためだけじゃなくて、親や家族のために働いているというのがとてもびっくりしました。ある子どもの夢が「お腹いっぱいご飯を食べる」ことだったのが信じられませんでした。』(2年女子感想)

『ゴミを拾い集めて少しのお金で生活しているにもかかわらず、日本のボランティアの人々にプレゼントしたりするきれいな心にとっても感動しました。人間の強さやすばらしさを改めて感じる事ができ、明日からもっと優しい心が持てるだろうと思いました。』(3年女子感想)

『ご飯を十分に食べられない子どもの方が私より大人で、心が温かい人たちだと思います。日本なら精神的にも落ち着いて生活することができるはずなのに、犯罪や殺人などが起こって、その貧しい国の子どもを見習うべきだと思います。暮らしが豊かになるにつれて、心が貧しくなるなんて本当の豊かさではない、これからはもっと思いやる気持ちを大切にしたいと思います。』(3年女子感想)

本当の豊かさって？一生懸命生きるって？フィリピンの子どもたちの「親の助けになりたい」という共通の思いや優しさはどうやって育まれるのか？色々と考えさせられた時間でした。



生徒会役員が八幡中へ

7月14日 (月)

生徒会役員5名が八幡中3年生22名に清水分校を紹介しました。パンフレットやスライドで主な学校行事やクラブ、特色のある授業、主な進学先や就職先について説明しました。次に分校の卒業生3名からのメッセージをビデオレターの形で流しました。分校の良いところを少しアピールできたのではないかと思います。

地元中学校との連携をより一層深め、運動会などの行事にも参加させていただき、生徒同士の交流を進めていきたいと考えています。



1・2年生・通学路の清掃活動

7月17日 (木)

1学期の締めくくりとして、学校周辺の清掃活動を行いました。駐輪場下から校門へと続く坂道の両脇に溜まった枯れ葉を集めました。職員と生徒が協力して作業した通学路は、見違えるようにきれいになりました。一生懸命に作業し、汗もいっぱいかいたので、いただいた飲み物が格別おいしく感じられました。



8月の行事予定

8 / 4	県生徒会連絡協議会	8 / 6	登校日・平和学習	8 / 20	一斉除草作業
8 / 27	2学期始業式	8 / 29	生徒会・白馬中学校訪問		



ひぐらし

和歌山県立有田中央高等学校 清水分校 マンスリータイムズ

平成26年8月号 タイトル題字 2年 中西涼日 高垣由里

家庭部3名・「高校生カレー甲子園2014」決勝進出

8月22日(金)



かねて書類審査を突破していた、毎日放送「ちちんぷいぷい」の「高校生カレー甲子園2014」。

台風の前日に202人分のカレーを仕込み、本選の21日は朝8時からスタジオに入りました。

対戦相手は強豪、京都府立桂高校でした。京都の伝統野菜をベースにやさしいカレーを作成。初めは桂高校の票が多かったのですが、接戦の末、勝利を手にいれ、決勝に出場することになりました。しかし、決勝では残念ながら4位でした。

テーマは「ご当地カレー」です。「鶏だんごのビリビリ山椒スープカレー」と銘打って清水のあらぎ米、ぶどう山椒を十分アピールすることができました。21日の本選には、全校生徒が応援にかけつけました。

清水行政局産業課、(財)有田川町ふるさと開発公社はじめ応援してくださった皆さんにはほんとうに感謝申し上げます。大阪市在住の卒業生の方や、清水を知らない方々からも、応援のメッセージをいただきました。ありがとうございました。

『せめて3位になりたかった。』悔しい思いは、これからの彼女たちの人生の糧となることでしょう。

2年生・しみずサマーフェスティバルへ 7月27日(日)

2年生は、ふれあいの丘スポーツパークで行われたサマーフェスティバルに参加しました。今年も焼きそば店を出し、約300食分を完売しました。大好評でした。今年には県内のゆるキャラが集まって来場者が人気投票する「ゆるキャラ大賞」が初めて行われました。近隣の市町村から家族連れがたくさん訪れ大賑わいでした。



1・2年生・サマーボランティア体験へ 7月21日(月)

町役場やすらぎ福祉課から「2014ボランティア体験」へのお誘いがあり、「ふれあいキャンプ」へ参加しました。障がいのある方やそのご家族と共にバーベキューのお手伝いをしたり、ゲームをしたりして半日補助活動をしました。みんなさわやかな汗をかきました。

分校では総合的な学習の時間に福祉・介護について学んでいます。この体験で、人格と個性を尊重し支え合う「共生社会」についての理解をさらに深め、また地域と交流する良い機会になったと思います。



平和学習 「永遠のゼロ」 8月6日(水)



清水文化センターをお借りして、生徒会が編集した、TVドラマ「東京大空襲」の後、DVD映画「永遠のゼロ」を全校生徒で鑑賞しました。

「生きて還る」ことに執着し、乱戦になると真っ先に離脱した宮部。それは宮部が妻・松乃に誓った「必ず帰ってくる」という約束を守るためだった。そんな男がなぜ特攻を選んだのか。やがて宮部の最期を知る人物に出会い、衝撃の真実があかされる…。

『愛する人や家族と離れ離れになる戦争、平和の大切さがよくわかりました。また約束を守ろうとした宮部さんに感動しました』(1年女子)

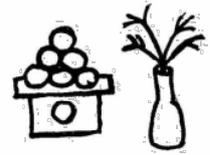
9月の行事予定

9/10 高齢者センター訪問	9/24 一年生環境学習(田辺市)	9/25~ 制服移行期間
9/30 三年生すくすく広場		



清水分校

十三夜



平成26年9月号

タイトル 題字 1年 河原 巨果

ウッズサイエンス講義 9月2日(火)

地元の主要産業である林業を理解するとともに、実習を通して自然のすばらしさの大切さ学ぶことを目的をしている「ウッズサイエンス」。今年は3名の生徒が受講しています。

受講生は毎週火曜日の午後、学校や京都大学演習林で、森林の保全について学んでいます。知識(講義)と技術(測量・刈り払い機・チェーンソーの取り扱い・樹木調査等)を学習しています。この日は長谷川准教授より、人工林と天然林との違いや人工林の役割、伐期齢、枝打ち、間伐の効果、密度効果等についての講義を受けました。



キャンドル・ライト・イルミネーションへ 9月6日(土)

悠仁さまの誕生日を祝うキャンドルライトイルミネーションに、今年も生徒19名が参加しました。今年雨模様の中、町内外から多くの見物人やカメラマンが集まりました。

6時30分から式典・点火式等のセレモニーが行われました。ちょうどキャンドルに火をつけるころ、雨脚が急にきつくなりました。びしょ濡れになりながら、畦道に並べられた竹灯籠に火を灯し、みんなの力で棚田のてっぺんから川辺に向けて、徐々にキャンドルの光が広がっていきました。悠仁さまへの思いを込めて作成した「竹」「高」「炎」の文字は、残念ながら雨水のため点灯できませんでした。



1年生総合学習で稲刈り 9月18日(木)

残暑厳しい中、地元の八幡小学校3・4年生(10名)と1年生(4名)が『あらぎ島』で、稲刈りを体験しました。

「自分たちで植えた稲がこんなに大きくなったのかと嬉しくなりました。おいしいお米になってくれたらと思いながら作業できました。」「初めは暑くてやる気が出なかったけど、元気な小学生と一緒にしていると、こっちまで元気をもらえて、時間があっという間に過ぎました。」「お米を作るのはすごく大変な事だと実感しました。手作業でやった方がよりおいしいお米になると思いました。」「小学生の子らにカエルを背中につけられたりしました。小さい子らと遊ぶのは楽しかったです。」(生徒感想)



高齢者福祉センター訪問 9月10日(水)

家庭部の生徒11名が、有田川町高齢者福祉センターを訪問しました。フラワーアレンジメントを通して心の交流を図り、楽しいひとときを過ごしました。また、お互い同じシートにお年寄りの方と生徒の手形をとり、色紙で飾りつけました。



八幡中と運動会予行練習 9月24日(水)

本年度、八幡中学校の運動会へ参加させていただくことになりました。本番の28日(日)に向け、10・18・19・24日に合同練習を行いました。この運動会を通して、地元の中学校と清水分校が交流を深める良い機会となることを期待しています。地域の皆様方も是非、28日(日)に見に来てください。

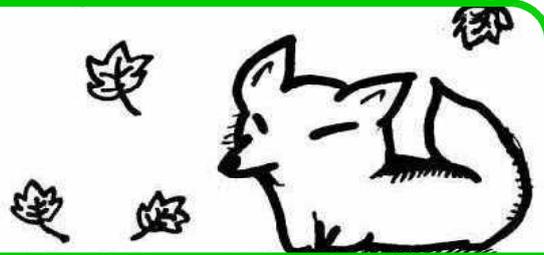
10月の行事予定

10/ 1	衣替え	10/ 8~10	中間考査	10/10	英検一次試験	10/10	カイマナファミリーコンサート
10/15~17	修学旅行(北海道)	10/20	教科教育法研究授業(理科)	10/(中~下旬)	タイ留学生来校		



清水分校

紅葉



平成26年10月号

タイトル題字 3年 柳生 有菜



八幡中学校と運動会 9月28日(日)

晴天に恵まれた28日、八幡中学校の運動会へ参加させていただきました。今年初めての取り組みで危惧されることも多々ありましたが、中学校側の温かいご配慮のおかげで無事終了することができました。

長縄跳びやしっぽ取りゲーム等の練習を通して、中学生との連帯感も少しずつ生まれ、当日は高校生も各競技で協力的に動くことができたと思います。保護者皆様からのさまざまなご意見を聞き、今後の中高の交流にもつなげていこうと考えています。

3年生・幼児体験学習 9月30日(火)

3年生は清水保健センターで、幼児教室の体験学習をしました。

湯浅保健所の、梅北さんと松下さんより自分たちの体のしくみや、妊娠の経過、避妊、性感染症、幼児の発達などを学習しました。



その後すくすく広場で6ヶ月～3歳児と一緒に遊びました。母子保健推進員の堀江さん・鶴田さんから、赤ちゃん人形のおむつ替えや抱き方を教わりました。体におもり(8kg)をつけ、妊婦体験もしました。「幼児の気をひくには、幼児と同じ目線になってあげたり、何か上手にできたら褒めてあげたりする事が大切だと思いました。子どもはとてもかわいくて私も子どもがほしいと思いました。」「思春期の私たちにとってとても大切で重要な事や知らない事も、丁寧に説明してくれて気づけた事がたくさんありました。母になる大変さや喜びを感じる事ができ、とても良い経験になりました。」(女子感想)

カイマナふぁみりー(海愛家族)コンサート 10月10日(金)

千葉県の南房総から、カイマナふぁみりー(三姉弟とパパ、ママの家族ユニット)が来てくれました。三姉弟(14,12,10歳)の奏でるギター演奏とボーカル・リオちゃんの美声に全員引き込まれてしまいました。

ユーミンや八神純子等の歌やオリジナル曲を90分熱演してくれました。「心に響きました。もっと多くの皆さんに聴いてほしかった」(感想)



2年生・修学旅行で北海道へ 10月15日(水)～17日(金)

2年生が2泊3日で北海道へ行きました。一日目は天候にも恵まれ、千歳川サケふるさと館でサケの遡上を見学し、アイヌ民族博物館ポロトコタンでアイヌ民族の歴史・文化について学びました。

二日目は、旭山動物園で身近に迫る虎やのキリンの姿にびっくりし、ウサギやハムスターに触れました。午後は美瑛町の四季彩の丘や青い池で北海道らしい雄大な景色を堪能しました。

三日目は雨模様でしたが、班別に札幌市内と小樽市内を自主研修しました。前先生と2年生の絆も一層深まったようです。



文化祭ニュース

今年の文化祭も保護者・地域の方々に多くのご協力をお願いし、11月8日(土)9～12時に文化センターで舞台発表(ダンス発表、学習発表、二川子ども歌舞伎等)、9日(日)は、9～14時の間で、学校で文化クラブ展示、クラス模擬店を開催します。例年通り、もち投げも行います。

11月の行事予定

※11月は学校開放月間です

11 / 8 ~ 9	文化祭	11 / 13	次世代育成事業(高野山)
11 / 12 ~ 21	読書タイム	11 / 21	期末考査発表



冬将軍来たる!!!

平成26年11月号 タイトル題字 2年 林 弘人

文化祭開催 11月8日(土), 9日(日)

秋深まる中、文化祭は2日に渡って開かれました。

1日目は清水文化センターでの舞台発表です。全学年の学習発表(1年:理科研究、2年:修学旅行、3年:県生徒会連合会の取り組み)、クラブ発表(自然部・家庭部)、城山西小学校こども歌舞伎、各学年のダンス発表がありました。特にダンスは照明がプロ級で素晴らしい発表となりました。こども歌舞伎の出し物は「三番叟」で「地域の伝統文化にふれよう」をテーマに取り組んでいるものです。地域の関係者の多大なるご協力により素晴らしい演目でした。

2日目はあいにくの雨模様でしたが、芸術科や文化部の作品展示、各クラスの模擬店がありました。本校のブラスバンド部も1時間余り心地良い音楽を届けてくれました。また今年は地元の八幡中学校より書道、美術、家庭の作品、八幡小、久野原小、安諦小より行灯の展示のご協力をいただきました。

最後に、「もち投げ大会」を行いました。多くの人々に来校していただき本当にお世話になりました。この紙面にてお礼申し上げます。



単車通学生安全教室開催 10月30日(木)

単車通学生6名のために湯浅警察署交通課の佐木氏、清水駐在所の西氏、粟生駐在所の宇田氏による講習会が開かれました。ビデオ「ここが危ないバイク事故」を鑑賞し、グラウンドで実技指導をしていただきました。安全確認の必然性、スピードの出し過ぎや交差点での事故多発、単車の車両点検などについて学びました。



世界遺産学習で高野山へ 11月13日(木)

県下の児童生徒を対象とする世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」の資産を保存・継承していくためのプログラムに参加しました。

まず、高野山会館で世界遺産について約1時間学習し、その後4班に分かれてボランティアの方々の丁寧な説明を受けながら、現地学習を行いました。

山岳信仰の地で壇上伽藍から奥の院までを散策し、世界遺産の社寺や文化財にふれながら壮大な歴史の流れに想いを馳せた一日でした。



生徒会役員が白馬中学校へ 10月31日(金)

生徒会役員5名が白馬中学校3名に清水分校の様子を紹介しました。パンフレットやスライドで主な学校行事やクラブ、特色のある授業、主な進学先や就職先について説明しました。次に卒業生3名のメッセージをビデオレターで流しました。分校の良いところを、少しアピールできたのではないかと思います。

12月の行事予定

12/1~4	二学期末考査	12/4	後期生徒会役員選挙	12/5	人権LHR・スポーツ大会
12/10~12	インターンシップ	12/24	二学期終業式		



清水分校



平成26年12月号 タイトル題字 1年 佐原愛希

ふるさとまつり 11月16日(日)

良い天気にも恵まれ、町長様はじめたくさんの来場者で賑わいました。この夏「高校生カレー甲子園2014」で応援いただいた『鶏だんごのピリピリ山椒スープカレー』を地域の方々に食べていただく事ができました。「ご当地カレー」として、しみずの一助となれたことを嬉しく思います。農協・行政局の方々にも多大なご協力をいただき感謝しています。これからも地域の特産物をもっとアピールしていきたいと思ひます。



税の作文表彰 12月2日(火)

湯浅税務署に毎年提出する税に関する高校生の作文。2年生の東 智華さんの書いた『みんなの税金』が湯浅税務署長賞に認められ、表彰されました。「税金はみんなのために使われる大事な財源です。税金は有効、大切に使うてほしいと思ひます。」

人権 LHR・スポーツ大会 12月5日(金)



期末考査終了後の翌日、24時間テレビスペシャルドラマとして放映された「はなちゃんのみそ汁」を全校で鑑賞しました。(以下生徒感想)『がんと戦う知恵さんを必死に支える信吾とはなちゃん。それを見ていると感動で涙がとまりませんでした。』『はなに対しての厳しい態度は母親の愛情だと思ひました。「私がいなくなっても困らないように」この言葉からも母の強さを感じました。』『自分の命を犠牲にして子どもを産んだ姿は勇敢に思ひました。』『普段当たり前のよう過ぎている家族が本当はかけがえのない存在なんだと思ひました。』

午後からは全校を縦割り4チームに編成し、スポーツ大会を行いました。先生方も参加奮闘しましたが、若いパワーの前に圧倒されました。寒い中でしたが、体育館は生徒の熱気に溢れ楽しい時間を過ごしました。

あらぎ島イルミテラスへLED設置 12月6日(土)

雪が散らつく『あらぎ島』に、3000個のLEDライトを、総勢50名の方々と設置しました。LEDは2種類(変色・単色)あり、行政局の方が予めつけてくれた印に交互に設置しました。午後5時を過ぎると、幻想的な風景が広がります。来年2月1日まで毎夜、4時間点灯されるので、是非見に来てください。



2年生がインターンシップ 12月10日(水)~12日(金)



2年生は「総合的な学習の時間」のキャリア体験学習として、有田川町内の毎年ご協力いただく9事業所で就業体験(インターンシップ)を行いました。3日間という短い期間でしたが、働くことの意義、厳しさを学んだことでしょうか。進路意識の高揚や地域との連携等、キャリア教育に繋がる経験となれば幸いです。また、ご協力いただいた事業所の方々には、本当にお世話になり、ありがとうございます。

1月の行事予定

1 / 8	3学期始業式	1 / 22	学校評議員会
1 / 23	英語検定(一次)	1 / 26~27	3年学年末考査



平成27年1月号

タイトル 題字 3年 柳生 有菜

防災スクール実施

12月24日(水)

毎年行う防災スクール。今年は以下のような活動を行いました。

1) 消防署の永廣、椿原両氏による搬送法

毛布のみを使った搬送・応急担架の作り方徒手搬送（1人・2人バージョン）等々について2班に分かれて具体的に体験しました。終わりに、永廣氏から「釜石の奇跡」の津波時の避難三原則の心得と「高校生になると助ける立場になるので自覚して活動するように」とのメッセージをいただきました。

2) マイトイレ作り、パーティションの組み立て、α米の試食

3) 津波防災啓発DVD「犠牲者ゼロをめざして」の視聴

4) 生駒先生より「災害予防と減災対策」についての講義

- ・ 日常の対策・準備
（ハザードマップの確認、家の内外の対策、非常持ち出し品）
- ・ 地震が起きたら
直後 …… 生き延びる・けがをしない方法
緊急地震速報（ラジオ・テレビから情報収集）
揺れが収まったら …… 家族、周辺の人を確認
自分ができる人命救助
- ・ 「防災に完璧と終わりはない」ことを理解し、自立した備えが必要



3年生が久野原小学校へ

1月19日(月)

清水分校3年生10名が久野原小学校を訪問し、子どもたちと交流を深めました。3～6年生と先生3名、高校生5名が『鶏だんごのビリビリ山椒入りスープカレー』を作りました。それぞれの具材と格闘、みんな楽しそうに取り組んでくれて、愛情いっぱいの大鍋カレーが完成。図書館で、懐かしい青リンゴゼリーと一緒に試食しました。

また、国語表現選択生5名が英語影絵劇「桃太郎」を披露したり、ハンドベルで天空の城ラピュタの主題歌「君をのせて」を演奏したりしました。久野原小学校の皆さん、先生方本当にありがとうございました。



各種検定に合格

社会に役立つ資格を取得していくことを目標として開講している「ライセンス」。今年度の取得結果は次のとおりとなりました。

* 漢字検定

2 級 …… 3年 長裕星奈
準2級 …… 3年 岩本珠那・柳生有菜

* 情報処理検定

2 級 …… 2年 尾前見奈

* ビジネス文書実務検定

2 級 …… 2年 尾前見奈・古田実櫻
3年 長裕星奈・柳生有菜

2月の行事予定

2 / 13	ライセンス選択説明会	2 / 17	四分校会議	2 / 22	英語検定
2 / 24	1・2学年末考査発表	2 / 27	卒業式予行		



清水分校



分節



平成27年2月号

タイトル題字 2年 上西 辰弥

学校評議員会

1月22日(木)

14時から分校の現状、教育活動について報告し、6限目の授業を見学していただきました。

1年生は国語総合、2年生は総合的な学習、3年生は数学探求、理科研究、イングリッシュアズ ツールズ。その後の会議では、各評議員の方々より分校や生徒に対する熱い想いをいただきました。現職員は、一丸となってより一層分校の生徒のために尽くしていきたいと思ひます。

3年生特設進路LHR

1月27日(火)

ハローワーク湯浅、ジョブサポーターの横出、辻氏による、就職に向けての講演会が開催されました。

横出氏より「知って役立つ労働法について」、立場の弱い労働者を守るために労働法は定められており、個人個人の権利を守ることにつながる事、労働契約の内容は書面で必ず確認する事、安心して働くための各種保険と年金制度等について教えていただきました。

辻氏には、和歌山県高校新卒者の就職状況の推移や、採用選考基準（例えば企業の半数以上が「協調性」「コミュニケーション能力」「基本的な生活態度」を重視する）、また当然ながら社会に出れば「自立」「自由」と同時に「責任」が生じること等を学びました。



「3年生を送る会」大阪へ

1月30日(金)

生徒会が大阪・ユニバーサルスタジオジャパンで3年生を送る会を企画しました。3年生との思い出づくり、学年を超えた交流が目的です。今年は4つの班に分かれ、それぞれにミッションが与えられました。

外国の方とコミュニケーションをとり全員で写真撮影をする班、6つのキャラクターと集合写真を撮る班、USJの全エリアで写真撮影をする班、4つのアトラクションに全員で乗る班。

平日にもかかわらず、新しくできた「ハリーポッター」は長蛇の列。アトラクションには乗れませんでした。館内では魔法の世界に迷い込んだ気分を味わいました。バスの中のクイズ大会も大いに盛り上がりました。

あいにくの天気でしたが、楽しい思い出ができました。



2年生総合的な学習の時間

2月5日(木)

特別養護老人ホームしみず園の藤井氏をお招きし、しみず園の施設概要と介護の現状についてのお話をいただきました。

パンフレットを使いながらしみず園の施設説明、介護サービスの概要(医療援助・清潔介助・食事の介助)、勤務の実態(早出・遅出)等について教えていただきました。また入所待ちの状況や入所されても7割の方が亡くなって出て行かれる現実も教わりました。

藤井氏は清水分校を卒業してからしみず園で就職された経緯や、何度も試験を受けて自分をキャリアアップさせてきた体験などに心に届く講義をしてくださいました。



神戸研修(家庭部)

2月8日(日)

家庭部の2・3年生が神戸市に出かけ、ホテルの料理講習と北野工房で手芸の体験をしました。最初は雨で移動も大変でしたが、海の見えるレストランからはまぶしい光が差し込みました。北野工房は旧神戸市立北野小学校。木造の階段に昔ながらの教室。今は新しい商品の売り場や、体験教室になっています。あまり時間がなかったので、全員マッチ工房を体験しました。

少し都会の空気に触れて晴れ晴れとした気持ちになりました。今年はカレー甲子園に出場した後もあちこちで招待され忙しい日が続きました。3年生もようやく進路が決まりこの日ばかりはゆっくりできたでしょうか。



3月2日(月) 卒業式

平成26年度3年生全員(男子2名・女子8名)が清水分校を巣立ちます。卒業式は午後1時30分からです。

3月の行事予定

3 / 2	卒業式	3 / 3~6	1, 2年生学年末考査	3 / 11	入学試験
3 / 18	租税教室	3 / 24	修了式		



清水分校



終わり 始まり



平成27年3月号 タイトル 題字 1年 廣井 千那美

感謝・感激・感動の卒業式！！ 3月2日(月)



春の気配が感じられる3月2日、3年生10名が清水分校を巣立ちました。河本好史校長は卒業証書を一人ずつ授与し、祝辞の中で「これから歩いていく人生において困難に直面したときにも、成長した自分を信じ逃げずに堂々と困難に挑戦し、その壁を乗り越えてくれる事を願っています。君たちが『夢』を持ち続け努力を続けていくことができれば、それが現実となり必ず自らを大きく成長させると信じています」と述べられました。また、テニスの錦織 圭選手を育てたコーチ マイケル・チャン氏の「これまで自分がやってきたことに自信を持って。自分への疑いがなくなったとき、それが自信になるんだ。Believe yourself! 自分を信じろ」という言葉で、錦織選手がメキメキと力をつけていったことを紹介しました。そして、「成長した自分を信じてこれからの人生を歩いていってください」とエールを送りました。来賓の県教育委員会、県知事代理、県議会議員、有田川町長、育友会会長からも心のこもった励ましのご祝辞をいただきました。

答辞では大江聖太郎君が、去年の卒業生、森谷君の言葉『もし明日、世界が終わろうとも私は今日リンゴの種をまくだろう』を引用して、清水分校の存続を後輩に託し希望を述べるとともに、「私たちのひとつひとつの言動は分校とともにある」と言葉を結びました。

生徒会主催のお別れ会では、卒業生が幼い頃や高校3年間をスライドで振り返ったり、生徒会役員が小学校・中学校の時代にお世話になった恩師の方々をお願いしておいたお祝いのメッセージを披露したりしました。

続いて、卒業生からお世話になった先生方に寄せ書きが贈られ、保護者の皆様に手紙が手渡されました。最後に2年生から卒業生に文集とお花をプレゼントして終了しました。「いい卒業式だった」と保護者の方も喜んでくれました。



タイ留学生来校 2月25日(水)

タイの高校生ジンニーさんが来校しました。1年生はジンニーさんと一緒にグリーティングカードを作りました。2年生は先週作った「ロールキャベツ」のレシピ(材料・作り方)をまとめたり、調理実習の感想を一緒に仕上げたりしました。その後、タイ語で手紙の書き方について教えてもらいました。タイ語の書き方はとても難しく真似をするのも大変です。「สวัสดี ครับ/ค่ะ (こんにちは)」を、みんな悩みながら書きました。



ALTの先生とお別れ 3月13日(金)

1年間お世話になったALTのダニエル先生が退職されることになりました。「清水分校が大好き。生徒も素直ですばらしく、自然に囲まれたこの学校にずっと勤めたかった。関西の人は温かい。」遠路御坊市から電車とバスを乗り継いでの勤めでしたが、新天地の相模原の方でも元気ががんばってくれると思います。



租税教室を開催 3月18日(水)

湯浅税務署の麻野 豊氏の指導で租税教室が開催されました。資料をもとに、税務署の仕事、税の種類、確定申告の仕方についてご自身の体験を交えながらわかりやすく説明いただきました。また、確定申告の方法については具体的に数値を入れながら体験することができたように思います。



4月の行事予定

4 / 3	離任式	4 / 8	着任式・始業式・入学式(午後)	4 / 9	身体計測・一斉テスト
-------	-----	-------	-----------------	-------	------------